

令和4年度 定期監査（後期：一般会計・特別会計）

第1 監査の概要

(1) 監査の種別

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により実施した令和4年度の定期監査

(2) 監査の対象

令和3年度及び令和4年度の職員監査実施月の前々月までの期間における財務に関する事務の執行

(3) 監査の実施

153機関について、令和4年9月から令和5年2月まで実施した。

なお、実施機関及び実施機関ごとの実施時期は、別表のとおりである。

（参考）

区 分	本 庁	出 先 機 関 (試験研究機関、県立学校、 警察署等)	計
知事部局	—	51	51
教育委員会	—	74	74
公安委員会	—	28	28
合 計	—	153	153

(4) 監査の主眼及び重点監査事項等

監査に当たっては、財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼として、収入事務では収入未済を重点監査事項、支出事務では需用費及び委託料を重点監査科目として定め、厳正な監査を実施するとともに、併せて支出事務については、需用費及び役務費について、債権者（支払の相手方）に対する外部確認調査を行い、支出に係る会計処理の適正な執行を図るため監査の充実に努めた。

第2 監査の結果

(1) 結果の概要

監査を実施した153機関の財務に関する事務の執行について、137機関においては、指摘事項及び文書注意事項に該当するものはなく、おおむね適正に行われていると認められたが、その他の16機関においては、次のとおり是正又は改善を要する21件の文書注意事項があった。

今後とも事務事業の執行に当たっては、関係法令等を遵守するとともに、適正かつ効率的に行う必要がある。

指 摘 事 項 （法令、規則等に違反するもの又は著しく妥当性を欠く事実があると認められるもの）

該当なし

文書注意事項 (指摘事項に至らない事項で、更には的確な事務の執行等を促す必要があると認められるもの)

21件 (知事部局 4件, 教育委員会 1件, 公安委員会 16件)

(2) 監査結果の報告及び公表並びに講じた措置の通知

区分	監査結果	措置の通知
知事部局	報告：令和5年3月17日	報告：令和5年5月23日 公表：令和5年7月14日
教育委員会	公表：令和5年3月24日	報告：令和5年6月9日 公表：令和5年7月14日
公安委員会		報告：令和5年7月6日 公表：令和5年8月18日

(3) 監査の結果

文書注意事項 [知事部局]

機関名	事項の内容	講じた措置の内容
鹿屋高等技術専門学校	公共料金等自動口座振替による支払について、精算が遅延しているものがある。 (4か月以上1件, 7日以上1件)	1 再発防止の対策 定期監査の結果について職員に周知し、適正な会計事務処理に努めるよう注意喚起を行った。 また、公共料金等の自動口座振替日後、速やかに記帳を行い振替の状況を確認するなど、所属での自主検査を徹底することとした。
農業開発総合センター	財産貸付収入の調定が遅延しているものがある。(2か月以上1件)	1 再発防止の対策 定期監査の結果について職員に周知し、適正な会計事務処理に努めるよう注意喚起を行った。 また、調定の進捗状況の確認については、複数の職員で行い、事務処理の管理を徹底することとした。
	令和3年度と同様、委託料の支出負担行為が遅延しているものがある。(3か月以上1件, 2か月以上1件, 1か月以上6件)	1 再発防止の対策 定期監査の結果について部課長会議において周知し、再発防止の注意喚起を行った。 また、複数の職員で業務の進捗状況の確認を行うなど、事務処理の管理を徹底することとした。
農業開発総合センター徳之島支場	交通事故があり、相手方に損害が発生している。(1件 県負担額118,300円)	1 再発防止の対策 毎月開催する職員会議において、所属長から交通事故、作業事故防止及び交通法令遵守を徹底するよう注意喚起を行った。

		また、交通安全等に係る各種通知について、全職員への周知徹底を図り、再発防止に努めている。
--	--	--

文書注意事項 [教育委員会]

機関名	事項の内容	講じた措置の内容
市来農芸高等学校	公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(2件 県負担額100,023円)	該当職員に対して安全運転の遵守、事故発生時の迅速な報告義務について指導を行うとともに、全職員に対して再度交通安全について指導を行った。

文書注意事項 [公安委員会]

機関名	事項の内容	講じた措置の内容
免許管理課	交通事故があり、公用車等に損害が発生している。(1件 県負担額159,841円)	1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。 2 県警本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。
鹿児島中央警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。(4件 県負担額357,401円)	1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。 2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。
鹿児島西警察署	令和3年度と同様、パソコンの物品事故があり、損害が発生している。(1件 県負担額36,191円)	「パソコンの近くに飲み物を置かない、パソコン・キーボードの上に物を置かない」の文言を液晶画面の右下に貼付し、注意喚起をした。
	公用車の物品事故が複数あり、損害が発生している。(4件 県負担額122,962円)	1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。 2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。
	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。(3件 県負担額	1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。 2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定

	147,500円)	した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。
鹿児島南警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。 (11件 県負担額1,490,750円)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</li> <li>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</li> </ol>
指宿警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。 (3件 県負担額217,987円)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</li> <li>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</li> <li>3 全公用車に「強風時、ドア開閉注意」と記載したシールを貼付し、注意喚起をした。</li> </ol>
南九州警察署	交通事故が複数あり、公用車に損害が発生している。(6件 県負担額105,501円)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</li> <li>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</li> <li>3 車高を記載したシールを運転席の目につくところに貼付し、運転手に車高を意識付けさせた。</li> </ol>
	証拠品 (パソコン) を損傷する事故が発生している。(1件 県負担額52,470円)	証拠品の管理について、複数人による確認、搬送を行い、保管時には、専用コンテナと緩衝材を使用することとした。
日置警察署	交通事故が複数あり、公用車に損害が発生している。(2件 県負担額106,167円)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</li> <li>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</li> <li>3 警察署内の公用車専用の駐車枠に、後退時における庁舎外壁との接触事故防止のため、車止めを設置した。</li> <li>4 公用車の助手席に呼称運転、降車誘導等を促す紙を貼付し、注意喚起をした。</li> </ol>
薩摩川内警察署	令和3年度と同様、	1 物品事故の防止に関する教養資料を発出し、

	パソコンの物品事故があり、損害が発生している。（1件 県負担額36,521円）	<p>職員に対し注意喚起をした。</p> <p>2 各課執務室のキャビネット等に注意喚起の張り紙を貼付した。</p> <p>3 パソコンの落下防止策として、各課に搬送用トレーを整備した。</p>
	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。（4件 県負担額362,373円）	<p>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</p> <p>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</p> <p>3 運転技能自動評価システムを使用して職員に運転習慣等を見つめ直させ、今後の運転行動の意識改革を図った。</p>
出水警察署	交通事故があり、建物に損害が発生している。（1件 県負担額275,000円）	<p>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</p> <p>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</p> <p>3 車高を記載したシールを運転席の目につくところに貼付し、運転手に車高を意識付けさせた。</p>
霧島警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。（5件 県負担額170,621円）	<p>1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。</p> <p>2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく、運転訓練を実施した。</p>
曾於警察署	銃砲所持許可申請の受理にあたり、手数料として収入証紙により徴収すべきところ、申請書に貼付された収入印紙を収入証紙と誤認して消印を押下したことにより、申請者に損害	<p>1 複数人による申請書類のチェックを行うこととした。</p> <p>2 収入証紙、収入印紙の違いを比較できる資料を作成し、来客対応用の卓上に掲示した。</p> <p>3 申請者に説明を行う際に収入証紙の見本を配布し、申請者と担当職員相互において確認できるようにした。</p>

	を与えている。(1件 県負担額17,200円)	
鹿屋警察署	交通事故が複数あり、公用車等に損害が発生している。 (4件 県負担額351,248円)	1 交通事故防止に関する指導・教養を実施することで、職員に対する交通事故防止の意識付けをした。 2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づき、運転訓練を実施した。

(別表) 実施機関及び実施機関ごとの実施時期

機 関 名	実 施 時 期
総 務 部 東京事務所 かがしま県民交流センター(かがしま県民大学中央センターを含む。) 消費生活センター 短期大学	令和4年9月15日 ～ 5年2月10日
観光・文化スポーツ部 歴史・美術センター黎明館	令和4年11月25日 ～ 5年1月17日
環境林務部 環境保健センター 森林技術総合センター	令和4年11月8日 ～ 5年2月10日
くらし保健福祉部 難病相談・支援センター ハートピアかごしま(身体障害者更生相談所を含む。) 精神保健福祉センター こども総合療育センター 知覧食肉衛生検査所 串木野食肉衛生検査所 阿久根食肉衛生検査所 大口食肉衛生検査所 末吉食肉衛生検査所 志布志食肉衛生検査所 鹿屋食肉衛生検査所 動物愛護センター 中央児童相談所(鹿児島知的障害者更生相談所を含む。) 大隅児童相談所 若駒学園 女性相談センター	令和4年9月29日 ～ 5年2月10日
商工労働水産部 大阪事務所 福岡事務所 計量検定所 工業技術センター 吹上高等技術専門校 宮之城高等技術専門校 始良高等技術専門校 鹿屋高等技術専門校 鹿児島障害者職業能力開発校 水産技術開発センター	令和4年9月15日 ～ 5年2月10日
農 政 部 大隅加工技術研究センター 農業開発総合センター(農業大学校を含む。) 農業開発総合センター 大隅支場 農業開発総合センター徳之島支場 農業開発総合センター畜産試験場 農業開発総合セ	令和4年9月16日 ～ 5年2月10日

	ンター肉用牛改良研究所 病虫害防除所 フラワーセンター 鹿児島中央家畜保健衛生所 鹿児島中央家畜保健衛生所徳之島支所 南薩家畜保健衛生所 北薩家畜保健衛生所 始良家畜保健衛生所 曾於家畜保健衛生所 肝属家畜保健衛生所	
危機管理防災局	環境放射線監視センター 消防学校	令和4年10月17日 ～ 4年12月19日
大隅地域振興局	保健福祉環境部志布志支所	令和5年1月11日 ～ 5年2月10日
教育委員会	総合教育センター 総合体育センター 図書館 青少年研修センター 南薩少年自然の家 博物館 埋蔵文化財センター	令和4年11月11日 ～ 5年2月10日
	楠隼中学校 鶴丸高等学校 甲南高等学校 鹿児島中央高等学校 錦江湾高等学校 武岡台高等学校 開陽高等学校 明桜館高等学校 松陽高等学校 鹿児島東高等学校 鹿児島工業高等学校 鹿児島南高等学校 指宿高等学校 山川高等学校 穎娃高等学校 枕崎高等学校 鹿児島水産高等学校 (薩摩青雲丸及び拓青を含む。) 加世田高等学校 加世田常潤高等学校 川辺高等学校 薩南工業高等学校 吹上高等学校 伊集院高等学校 市来農芸高等学校 串木野高等学校 川内高等学校 川内商工高等学校 川薩清修館高等学校 薩摩中央高等学校 鶴翔高等学校 野田女子高等学校 出水高等学校 出水工業高等学校 大口高等学校 伊佐農林高等学校 霧島高等学校 蒲生高等学校 加治木高等学校 加治木工業高等学校 隼人工業高等学校 国分高等学校 福山高等学校 曾於高等学校 志布志高等学校 串良商業高等学校 楠隼高等学校 鹿屋高等学校 鹿屋農業高等学校 鹿屋工業高等学校 垂水高等学校南大隅高等学校 徳之島高等学校 与論高等学校 鹿児島盲学校 鹿児島聾学校 武岡台養護学校 鹿児島養護学校 皆与志養護学校 桜丘養護学校 鹿児島高等特別支援学校 指宿養護学校 南薩養護学校 串木野	令和4年10月4日 ～ 5年2月10日

	養護学校 出水養護学校 加治木養護学校 牧之原養護学校 鹿屋養護学校	
公安委員会	免許管理課 免許試験課 交通機動隊 高速道路 交通警察隊 機動隊 警察学校 鹿児島中央警察署 鹿児島西警察署 鹿児島南警察署 指宿警察署 南九州警察署 枕崎警察署 南さつま警察署 日置警察署 いちき串木野警察署 薩摩川内警察署 さつま警察署 阿久根警察署 出水警察署 伊佐湧水警察署 始良警察署 霧島警察署 曾於警察署 志布志警察署 肝付警察署 鹿屋警察署 錦江警察署 徳之島警察署	令和4年9月27日 ～ 5年2月10日

注 機関の名称は、「鹿児島県」及び「鹿児島県立」を省略して記載